

<日本語訳>

軍隊による売春宿の使用は第二次大戦中の日本に限られたことではありませんでした。

「慰安所」と呼ばれた売春宿の数、所在地、求人方法、応募者の国籍と年齢に加え、報酬、就業時間などについての相当な量の情報が収集されています。

慰安婦イコール性奴隷という神話は1980年代に生まれました。それは20万人以上の女性、少女らが強制的に家から連れ去られたというもので、日本はいまだに罪を認めず、謝罪にも誠意がこもっていない、と反日のための武器となっています。

しかしこの非難は元慰安婦と名乗る女性たちの裏付けのない証言のみに基づくものであって証拠としての信憑性を欠くものです。誘拐された家族の警察届などの書類も何一つ見つかっていないにもかかわらず神話が執拗に拡散され続けているのです。

このような悪質な中傷誹謗が、今や「性奴隷にされた少女像」に寄り添う碑文として世界中あちこちの都市の公共の場に永久的に記憶に刻まれようとしているのです。「慰安婦」の真実は大手メディアが捏造報道の事実を認め謝罪をしたことで日本国内ではすでに幅広く知られているのです。

国連人権会議が「慰安婦」問題につき確たる証拠に基づいた再調査をされることを要請致します。